

～市民みんなで安心していきいきと暮らしているまちの実現に向けて～



参加無料

# 生活支援ボランティア養成講座

高齢者や障害者の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、日常生活の「ちょっとした困りごと」を、地域で助け合う・支え合うことが求められています。

ゴミ出し、電球の交換、草引きなど、「自分ができることを、できる範囲で」行う生活支援ボランティアについて学んでみませんか。

## 第1回

8月28日(日)

午後1時30分～3時30分

生活支援ボランティアについて学ぶ

## 第2回

9月3日(土)～10日(土)

期間中の1日を選択(2時間程度)

ボランティア体験

## 第3回

9月11日(日)

午前10時～12時

体験の振り返り

### 場所

海南保健福祉センター2階 多目的ホール  
※ ボランティア体験は市内各所

### 対象

中学生以上の海南市民の方  
※全3回ご参加の方には修了証をお渡しします。

### 定員

20名(定員になり次第締め切ります)

### 申込方法

8月22日(月)までに、下記に直接お電話またはホームページからお申し込みください。

### 申込先

海南市社会福祉協議会

☎073-483-6777

午前8時30分～午後5時15分(土日祝日を除く)  
ホームページ

<https://kainanshishakyo.com/>  
(トップページ→新着情報内)



## 2 福祉総合相談事業

職員が相談支援やひきこもり支援に関する各種研修に参加し、相談支援における対応力の強化、コーディネーション力の向上を図りました。

また、前年度に引き続き、各地区の民生委員児童委員協議会の定例会に出席し、情報を提供していただけるよう依頼し、情報発信の強化に努めるとともに、専門職が直接地域に出向き相談に応じました。

(相談件数62件)



ふれあい・いきいきサロン

## 3 災害ボランティア運営事業

大野地区を重点地区とした海南市防災訓練を海南市と共催し、和歌山大学や海南青年会議所、NPO法人等と連携を図りながら、海南中央公園において災害ボランティアセンター設置運営訓練を行うとともに、県立海南高校体育館において災害ボランティア活動訓練を実施しました。

訓練を検証し、災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの見直しを行いました。

また、県社会福祉協議会主催の災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修に参加し、コロナ禍における顔の見える関係づくりや多様な主体間の連携について協議するなど、職員の防災対応能力の向上を図りました。



災害ボランティアの受付

## 4 ふれあい・いきいきサロン支援事業

地域住民の孤立感の解消、地域の見守り、健康づくりを目的として、身近な地域の人々が気軽に集まり、おしゃべりや体操などを楽しみながら仲間づくりを行う市内10か所のサロンに対し、運営支援のほか活動費や設立費用等を助成しました。

## 5 ボランティア育成事業

市内の小・中学生のボランティア活動へのきっかけづくりとして、夏休み期間を利用して様々なボランティア活動を体験できる夏のボランティア体験月間事業を実施しました。

(参加者延べ74名)



清掃ボランティア活動

## 6 福祉教育事業

福祉について考え、また相手の立場になって今の自分たちにできることを考えるきっかけとなるよう、申請のあった小学校9校及び中学校5校で福祉教育に取り組みました。



高齢者疑似体験

## 令和3年度 社会福祉法人海南市社会福祉協議会 事業報告

海南市社会福祉協議会は、以下の事業を令和3年度の重点事業として取り組みました。

- ★重点事業1 地域福祉活動支援事業（生活支援体制整備事業等）の推進
- ★重点事業2 福祉総合相談事業の充実
- ★重点事業3 災害ボランティア運営事業の強化

### 1 地域福祉活動支援事業 （生活支援体制整備事業等）

#### ●市内全域（第1層）の取り組み

生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体（第1層協議体）会議を年3回開催し、市内の集いの場を見える化するためのマッピングや第2層の取り組みを共有し、構成員の所属団体で提案できることや協力できることについて話し合いました。

また、令和2年度にコロナの影響で実施できなかったフォーラムの代替として生活支援体制整備事業の説明や第1層及び第2層（異地区）の取り組みをまとめた動画を作成しました。

#### ●旧小学校区（第2層）の取り組み

日方、亀川、異、下津、塩津、大東、大崎の第2層協議体が設置された7地区で、地域の課題についての話し合いや課題解決に向けた取り組みを支援しました。

##### （日方地区）

地域の集いの場を紹介する広報誌「みなさんお元気ですか。」を4回発行し、地域活動の意味づけや啓発を行いました。

また、市内の小学生と一緒に高齢者宅を訪問し、掃除をしながら会話するなどの交流を行い、日方小学校と連携してまちあるき等の地域学習を実施しました。

##### （亀川地区）

地域の歴史を知り、地域への愛着を持ってもらうことを目的に、亀川小学校で地区の昔のくらしや道具などについての授業を行いました。



昔のくらしの授業

##### （異地区）

サロンやラジオ体操等の地域活動の支援及び拡充と地区の防災について協議を進めました。

##### （下津地区）

地域の高齢者の困りごとを把握するため、民生委員や区長の協力を得てアンケート調査を実施しました。



第2層協議体会議

##### （塩津地区）

地区内でチラシを回覧することにより『塩津MTS』の周知を図りました。また、区民の要望を受けて交流の場を目的としてベンチを5基作成し、設置しました。

##### （大東地区）

高齢者の居場所として体操教室を月2回開催し、健康維持増進や参加者同士の交流、見守りに努めました。

##### （大崎地区）

協議の場づくりに向けて、協議体の構成員や方針、目的などについて協議を重ねました。

また、第2層協議体未設置の黒江・船尾、冷水、大野、北野上、加茂第一、加茂第二の6地区の自治会長等地域のキーパーソンと思われる方々に、生活支援体制整備事業の概要や必要性の説明を行い、第2層協議体立ち上げに向けた働きかけを行いました。

## 令和3年度 社会福祉法人海南市社会福祉協議会 法人全体決算報告

貸借対照表				(単位円)			
借方				貸方			
流動資産	63,694,267	流動負債	6,306,838	基本財産	2,000,000	固定負債	88,710,813
その他の固定資産	231,026,288	基金	2,000,000	基金	124,784,551	その他の積立金	34,019,628
		次期繰越活動増減差額	40,898,725				
計	296,720,555	計	296,720,555				

資金収支計算書				(単位円)			
収入				支出			
会費収入	5,579,458	人件費支出	96,160,581	寄附金収入	410,591	事業費支出	13,923,679
経常経費補助金収入	61,171,669	事務費支出	6,305,751	受託金収入	39,522,224	貸付事業支出	260,000
貸付事業収入	305,672	助成金支出	2,961,457	事業収入	792,850	基金積立資産支出	80,005,585
受取利息配当金収入	5,869	積立資産支出	1,012,522	その他の収入	90,163	その他の活動による支出	3,745,320
前期末支払資金残高	153,883,828	当期末支払資金残高	57,387,429	計	261,762,324	計	261,762,324

事業活動計算書				(単位円)			
収益				費用			
会費収益	5,579,458	人件費	101,638,200	寄附金収益	410,591	事業費	13,923,679
経常経費補助金収益	61,171,669	事務費	6,305,751	受託金収益	39,522,224	助成金費用	2,961,457
貸付事業収益	7,672	基金組入額	80,005,585	事業収益	792,850	減価償却費	829,833
受取利息配当金収益	5,869	固定資産売却損・処分損	2	その他のサービス活動外収益	90,163	その他の積立金積立額	22
前期末繰越活動増減差額	138,982,758	次期繰越活動増減差額	40,898,725	計	246,563,254	計	246,563,254

# あなたのそばには **おっ! たやろ**



## 素晴らしきつながり

ここ塩津は、区内の行事に参加される方が多く、このカローリングも大変盛り上がっています。

【見守り・助け合い・支え合い】の活動をされている『塩津MTS』のメンバーもいて、参加者の体調に気を配るなど常に声かけを心がけています。

ですが試合では真剣な顔つきで、勝利に貪欲です!

「毎週楽しみでしょうがない」「足が痛くても、みんなに会いたいのので歩いてくる」「おしゃべりができるのでええわ」と話すみなさんの表情はイキイキしていました。

あなたのそばにある地域のお宝をぜひ私たちに教えてください。

|| 連絡先 ||

**海南市社会福祉協議会**  
**☎073-483-6777**

私たちが取材に行きます!



## チャイルドシート・ジュニアシートを貸し出します

海南市社会福祉協議会では、子育て支援とチャイルドシート等の着用促進を図ることを目的に、チャイルドシート等の無料貸出しを行います。

貸出期間	最長3か月 (ただし、台数に限りがありますので、ご希望の日に貸出しできない場合があります。)
貸出料	無料 (ただし、クリーニング代として、貸出し時に2,000円が必要です。)
対象 (いずれにも該当する方)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海南市に住所を有し、自動車運転免許証を所持している方</li> <li>・過去に本制度を利用したことのない小学校就学始期に達するまでの幼児(里帰り幼児を含む)を養育している方</li> <li>・装着する自動車の後部座席に3点式シートベルトが装備されていること</li> </ul>
必要書類等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転免許証の写し</li> <li>・チャイルドシート等を装着する自動車の車両検査証の写し</li> <li>・幼児の健康保険証または母子手帳の写し</li> <li>・印鑑</li> </ul>



チャイルドシート



ジュニアシート

※申請から貸出しまで1週間程度かかる場合がありますので、申込方法・必要書類等詳しくは、お問い合わせください。

◆申し込み・問い合わせ先…海南市社会福祉協議会 ☎073-483-6777  
下津事業所 ☎073-493-2711

# 心配ごと相談所 開設日程

皆様方の日常生活上の心配ごとに、相談員が応じています。  
費用は無料、秘密は厳守されますのでお気軽にご利用ください。  
下線の日には行政相談委員による相談も行っています。



<b>【場所・時間】</b> 海南保健福祉センター 午後1時～午後4時	8月 <u>5日(金)</u> 小谷きみよ、干潟光孝、藤岡 正 19日(金) 神出佐奈江、角田みどり、椿原かず代 <u>26日(金)</u> 井上 弘、岡本徳子、上西令子 *8月12日(金)はお休みです。
<b>【場所・時間】</b> 下津保健福祉センター 午後1時～午後4時	8月25日(木) 脇所武夫、島津英継、市川順子 *8月10日(水)はお休みです。

- ・予約は必要ありませんが、お待ちいただく場合があります。
- ・相談員が変更になる場合や新型コロナウイルス感染拡大の状況により相談所が開設できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

## おもちゃ病院 日程表

	第1日曜日	第4土曜日
8月	7日	27日
9月	4日	24日

- ★壊れたおもちゃを無料(原則)で修理します!  
・対象は高校生以下 ・ゲーム機などは除く
- ★来院の際は以下のことを厳守してください!  
・発熱されている方は来院できません  
・マスクを着用し、最少人数でお願いします
- ★見学のみの方はご遠慮ください!

**受付時間** 午前9時～12時

**場 所** 下津保健福祉センター

※状況により変更が生じる場合があります。  
最新情報は「海南市社会福祉協議会ホームページ」または「かいなんおもちゃ病院Facebook」をご覧ください。



©日本おもちゃ病院協会

【編集・発行】  
**社会福祉法人 海南市社会福祉協議会**  
 〒642-0002 海南市日方1519-10  
 海南保健福祉センター内  
 TEL. 073-483-6777  
**海南市社会福祉協議会下津事業所**  
 〒649-0164 海南市下津町上14-6  
 下津保健福祉センター内  
 TEL. 073-493-2711

<http://www.kainanshishakyo.com>



社会福祉協議会  
 「一般寄附」「現金」  
 ・海南市老人クラブ連合会  
 オナカスイターへ  
 「指定預託」「現金」  
 ・美咲えびね花の会  
 ことも食堂  
 善意銀行  
 「任意預託」「現金」  
 ・美咲えびね花の会  
 ・美咲えびね花の会  
 (募金分)  
 「敬称略」

ありがとうございます。ごいしました。  
 (令和4年5月21日  
 ~令和4年6月20日)

寄附  お礼